

2025
vol.64
no. 6

写真測量とリモートセンシング

小特集 「ますます増加する小型衛星の紹介」

目 次

〈巻 頭 言〉 新たな地理空間情報基盤の展開に向けて	河瀬和重	217
〈カメラアイ〉 超小型光学衛星 CE-SAT-IE の概要と撮影手法	旭 友希, 東 健太	218
〈小 特 集〉 「ますます増加する小型衛星の紹介」		220
〈原 著 論 文〉 RANSAC を用いた地下埋設管 3 次元モデリング手法の提案	高橋元気, 王 姪	240
〈海外とびある記〉 第46回アジアリモートセンシング会議 (ACRS2025) 参加記 ～小さな挑戦と成長～	白石彩乃	249
〈活 動 報 告〉 令和 7 年度秋季学術講演会 報告	中川雅史	252
〈活 動 報 告〉 第46回アジアリモートセンシング会議 (ACRS) 報告	長 幸平	273
〈活 動 報 告〉 『ACRS2025 JSPRS Award・Shunji Murai Award』受賞者報告	須崎純一	277
〈活 動 報 告〉 小特集 「3D Gaussian Splatting の活用事例」に関する勉強会 報告	李 勇鶴	279
〈活 動 報 告〉 北海道支部活動報告・北信越支部活動報告・関西支部活動報告		281
〈文 献 抄 録〉 Generative AI Security: Theories and Practices	中川雅史	286
〈文 献 抄 録〉 SKYFALL-GS: SYNTHESIZING IMMERSIVE 3D URBAN SCENES FROM SATELLITE IMAGERY	熊崎理仁	287
〈2025年号 (Vol. 64) 年間総目次〉		289
〈会のうごき〉		291
〈投稿要領・執筆要領・原稿送付状〉		292

表紙説明：宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は、先進レーダ衛星「だいち 4 号」(ALOS-4: Advanced Land Observing Satellite-4) を、2024 年 7 月 1 日 12 時 6 分 42 秒 (日本時間) に種子島宇宙センターから H 3 ロケット 3 号機により打ち上げた。打ち上げ後、衛星の初期機能確認運用 (衛星システム及びミッション機器が所定の機能・性能を有していることの確認) を行い、現在 (2025 年 2 月時点) は搭載する L バンド合成開口レーダ「PALSAR-3」の標準プロダクトの初期校正検証を実施している。本表紙は、能登半島全域を初期校正検証期間中の 2024 年 10 月 14 日に取得したデータである (観測モード: 高分解能 3 m モード・観測幅 200 km・2 偏波 (HH, HV), R/G/B に HH 偏波/HV 偏波/HH 偏波を割り当ててカラー合成)。ALOS-4 は ALOS-2 搭載の PALSAR-2 の高分解能 (3 m) を維持しつつ、観測幅を 200km へ向上させている。

本学会のホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。

<https://www.jsprs.jp>

E-mail: office-jsprs@jsprs.jp

編集委員

委員長	織田和夫	(アジア航測(株))
委員	石塚直樹	(農業・食品産業技術総合研究機構)
	上村治睦	(リモート・センシング技術センター)
	木寺幸司	(南海測量設計(株))
	窪田 諭	(関西大学)
	堺 浩一	((株)パスコ)
	白井直樹	(日本測量協会)
	高橋元気	(国際航業(株))
	高橋陪夫	(宇宙航空研究開発機構)
	近津博文	(東京電機大学)
	沼尻治樹	(日本測量協会)
	野口真弓	(国土地理院)
	藤野千和子	(日本写真測量学会)
	布施孝志	(東京大学)
	政春尋志	(元 東洋大学)
	吉野邦彦	(東京大学)
	李 勇鶴	(日本大学)
	力丸 厚	(長岡技術科学大学)